



## 伊丹市議会議員 おおつる 求 の活動報告



新病院開院後の近畿中央病院“跡地”問題

# 2月18日(日)住民説明会を開催

13時30分から ラスタホール 2階多目的ホール

市立伊丹病院と近畿中央病院(近中)の統合新病院開院後、近隣住民にとって「近中跡地はようになる?」は関心の高い問題。その住民説明会の詳細が12月議会で答弁された。

2021年8月、市と公立学校共済組合は、近中跡地に回復期機能を有する民間医療機関誘致を定めた「近畿中央病院跡地活用に関する覚書」を締結した。ただ急激な物価高の影響を受け、新病院建設工事の入札が2度の不調により、話が進んでいなかった。

昨年11月開催の統合委員会で「誘致想定スケジュール案」が固まった。案をホームページに掲載するとともに、2月18日(日)にはラスタホールで住民説明会を開催する。どなたでも参加可能。

説明会の運営について、「わかりやすく丁寧な説明に努める。皆さまからの意見・質問に対して丁寧な回答に努めていく」と答弁があった。

### 今後のスケジュール

#### 2024~25年度

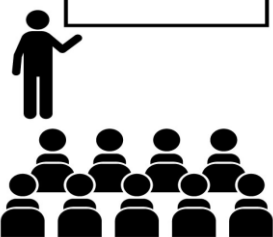
市が民間医療機関に需要調査、ヒアリング。機能や役割を検討し、売却条件の要望整理。

#### 2026年度以降

市からの要望を受けて公立学校共済組合が売却方法・条件を検討。

新病院が開院した後、建物解体や土壌汚染調査など、売却準備をすすめる。

情報共有



### 情報共有するため定期的な説明会を要望

統合新病院整備事業は、近中跡地活用の他にも、工事の進捗状況、文化の違う2病院が一緒になる運営の難しさ、市バスを含めた市民アクセス、財政問題など様々な課題がある。

可能な限り住民と情報共有するために、今後は定期的な説明会の開催を要望した。

## 12月議会 アレコレ

12月議会では24名の議員が質問。  
その中から身近な話題をピックアップ。

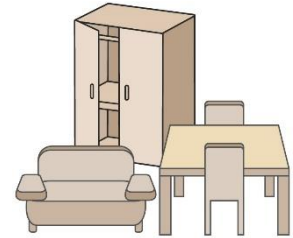


### 粗大ごみ回収、当日立会い不要に

本市の粗大ごみ収集は、事前に電話で月～金曜日の午前・午後  
の時間帯を予約し、当日は依頼者立会いのもと回収している。

ただ従来から「立会いが負担」の声が多いことから、インターネット  
申込・キャッシュレス決済、及び「当日立会い不要」とする回収方法  
導入に向けて準備を進めている。

なお新制度導入後も、現在の電話予約・現金支払い・当日立会い  
の方法も可能とする予定。



### 狂犬病予防接種の集合注射終了

当初は約4割の方が利用した狂犬病予防接種の「集合注射」。

近年は動物病院で接種される方が増え、コロナ禍前でも利用され  
る方が1割に満たないこともあり、廃止されることとなった。

昨年度末時点で犬の市内登録頭数は7,968頭だが、接種率は  
約73%に留まっている。市は事業廃止後も、飼い主へ予防接種勧奨  
はがき等で接種率向上へ向けて啓発していく。



### 市営バスは貴重な生活インフラ

コロナ禍により乗車料収入が大幅減少した市営バス。コロナ禍前  
の2019年度乗車料収入を100とすると、20年度が73%、21年度  
が76%、行動制限が解除された22年度も82%の回復に留まり、  
収支は3年連続赤字となっている。

そこで2月26日付けで市営バス運賃が28年ぶりに改定される。  
大人210円(小児110円)から230円(小児120円)となり、定期券  
も準じる。ただし通学定期券は据え置く。

交通局は運賃改定で年間約1億円の増収を見込むが、原油高・  
物価高に加え、人材不足など厳しい状況は続く。

全国の公営バスは減少し続け、現在16事業者となった。一方で、  
民営化により不採算路線が廃止されるなど、各地で住民の移動が  
大きな問題になっている。鉄道空白地帯が8割を超える本市にとって  
市営バスは貴重な生活インフラ。今後も大切にしていきたい。

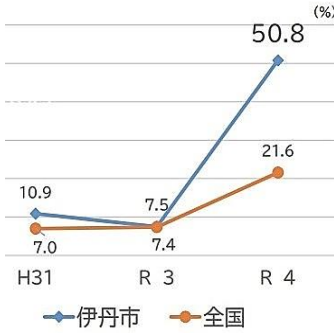
#### 【全国の公営バス】

青森市、八戸市、仙台市  
川崎市、横浜市、名古屋市  
京都市、高槻市、伊丹市  
神戸市、松江市、宇部市  
徳島市、北九州市、佐賀市  
鹿児島市



## タブレット端末の“功罪”

中学校



「ほぼ毎日使用している」と回答した生徒の割合。本市は使用頻度が高い。

2020年度から児童生徒一人一台配備しているタブレット端末。授業だけでなく、家庭に持ち帰り、宿題や調べ学習、AIドリル、プログラミング学習などにも活用しているため、本市のタブレット利用頻度は全国平均を大きく上回っている。

その一方でトラブルも発生している。市が端末権限を一括管理しフィルタリングソフトで有害サイト対策をするが、万能ではないため、学校の要望に応じて対応しているのが現状だ。

また深夜の動画視聴により、児童生徒の生活リズムへの影響も深刻化しており、教育委員会は他市状況も参考に対策に乗り出す。

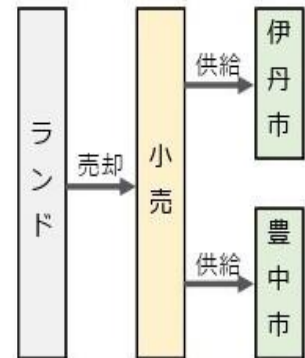
## 電力の“地産地消”はじまる

4月から本市と豊中市は、豊中市伊丹市クリーンランドと協働し、一般家庭ごみの焼却熱で発電した電力の一部を、両市の公共施設で使用する「電力の地産地消」に取り組む。

本市は、市立小・中・高・特別支援学校、図書館本館、こども文化科学館の29施設で消費される約700kWhをまかなう予定。

この取組みで、温室効果ガス(CO2)年間削減効果は約2,700t、一般家庭の約1,000世帯分に相当し、公共施設から排出されるCO2の約13%にあたるという。

また「自身が出したゴミが電気となって学校で利用されている」という循環型社会の仕組みを学ぶ環境教育・啓発にも取り組む。



市内街頭カメラ配置図。

5年前と比較した本市の特殊詐欺増加率は県の増加率を上回る。

## 増加する特殊犯罪にカメラは“無力”

全国同様、本市でも街頭犯罪は減少傾向だが、還付金・オレオレ・架空料金請求など「特殊詐欺」が増加傾向だ。

昨年度の市内特殊詐欺認知件数は51件あり、その被害総額は約1億3千万円。被害者は65歳以上の方が全体の約8割を占める。

1,000台超の街頭カメラを設置し、「安全・安心の街」を標榜する本市だが、特殊犯罪に街頭カメラはほぼ“無力”。

その証拠に、特殊詐欺を理由に警察から本市へ街頭カメラ映像の提供申請があったのは、2020年3件、21年0件、22年6件のみ。

来年度から莫大な公金をつぎ込みカメラ全台を新調する本市だが、本当に1,000台超の街頭カメラが必要なのか、再度考えたい。



## フォト・ダイアリー ～日常の一コマ～



[写真説明 左上から時計回り]

- 神戸マラソン。まだ元気に走っていた時。
- 新庁舎開庁1年。今も旧庁舎の解体は続く。
- ジャーナリストの金平茂紀さんがメイン講師。  
第12回さようなら原発1000人集会。
- 子ども時代の生活を語る方政雄さん。
- 三池CO爆発、家族の闘いを音楽劇で上演。



### 伊丹シティホテル(株)解散

1987年以降、多くの市民に愛されてきたが、昨年3月末に経営難で営業終了した伊丹シティホテル。

昨年11月末の臨時株主総会で、伊丹シティホテル株式会社の法人解散決議が承認された。



市政に対するご意見や疑問、お聞かせください。  
困ったこと、悩んでいること、一緒に考えましょう。

大津留 もとむ  
伊丹市議会議員 **おおつる 求**  
090-8122-7114 <http://ootsuru.com>



【プロフィール】1971年福岡県大牟田市生まれ。稲野町在住。  
 ■近畿大学法学部法律学科卒 ■国際交流NPOスタッフとして「地球一周の船旅」参加 ■中川智子衆議院議員(前宝塚市長)秘書 ■建設従事者の組合・阪神土建労働組合書記局に入局 ■2015年の市議選に社民党公認で当選。19年再選、23年3選 ■会派「フォーラム伊丹」 ■稲野自治会役員 ■防災士

### 日々雑感

- 「本日をもって車内販売を終了します」。静寂の車内に放送された10月末。
- 青いアサガオの花が咲く11月の朝。
- 石川一雄さんが「狭山事件」で逮捕されて60年。無期懲役判決から49年。
- 「見えない手錠」を外すまで続く闘い。
- 気温が高く、足がつる・転ぶ・歩くランナー続出の神戸マラソン。無事完走。
- 2050年までに世界の原子力発電設備容量を3倍にする宣言文に署名。
- 福島原発事故から12年。汚染処理水海洋放出、先行きの見えない廃炉作業、苦しみ続く被災者。忘れたのか権力者。
- 「殺すな」の想い、世界へ、ガザへ届け。
- 昨年も大谷で始まりオオタニで終る。
- 「子どもに罪はない」と朝鮮学校への補助金継続を表明した兵庫県知事。これがニュースになる社会への危機感。
- 確認。『キックバック』は『裏金』です。
- 地域行事復活に、選挙・年齢もあり、体調管理の大切さを意識した2023。
- 「秋」はどこへ。猛暑から年末年始へ。